

姉妹町村三十周年記念事業

財田町民が夏まつりに来村



ツアーで訪れた財田町の皆さん



記念品目録を交換する
近藤町長と菊地村長

香川県財田町民ツアーの四十九名の皆さんが、七月三十日の洞爺夏まつりに合わせて来村されました。

当日は、旧三樹園庭園内の大久保謙之丞翁の胸像前で記念撮影後、役場での歓迎式に臨みました。役場では村内の関係団体代表との懇親会に先立ち、姉妹町村盟約三十周年にあたり記念品を相互に贈るため、近藤財田町長と菊地村長が、目録（財田町より、記念樹（百日紅）一式、洞爺村よりパークゴルフ一式等）を交換し、今後も相互交流を進めることを確認しました。

歓迎会及び懇親会後に、財田町の皆さんは、洞爺夏まつり会場に移動し、財田町から贈られたちようさや山車、よさこいソーランのパレード、花火などを楽しまれました。

洞爺再発見！

特色ある教育活動

七月十五日、洞爺小学校の全校生徒、教諭の計六十五名が中島に渡り、体験学習が行われました。

この授業は、村の「特色

ある教育活動」事業の一環として、「中島を探検し、洞爺村を見つめ直す」と、中島の洞爺村エリア（西山、北側湖岸など）で野性味あふれる自然や、村の未知なる環境を体験し、新たな視

点で地域をとらえ、自然や環境についての考えを深めたり、広げたりすることをねらいとして行われました。

中島では、洞爺ガイドセンターのガイドによる、洞爺湖、中島の成り立ちや、エゾ鹿と自然との関わり、樹木などの説明を受けながら、探検を楽しみました。



高速艇に乗り込み、いざ中島へ！



中島北側湖畔でガイドさんの説明を聞く